

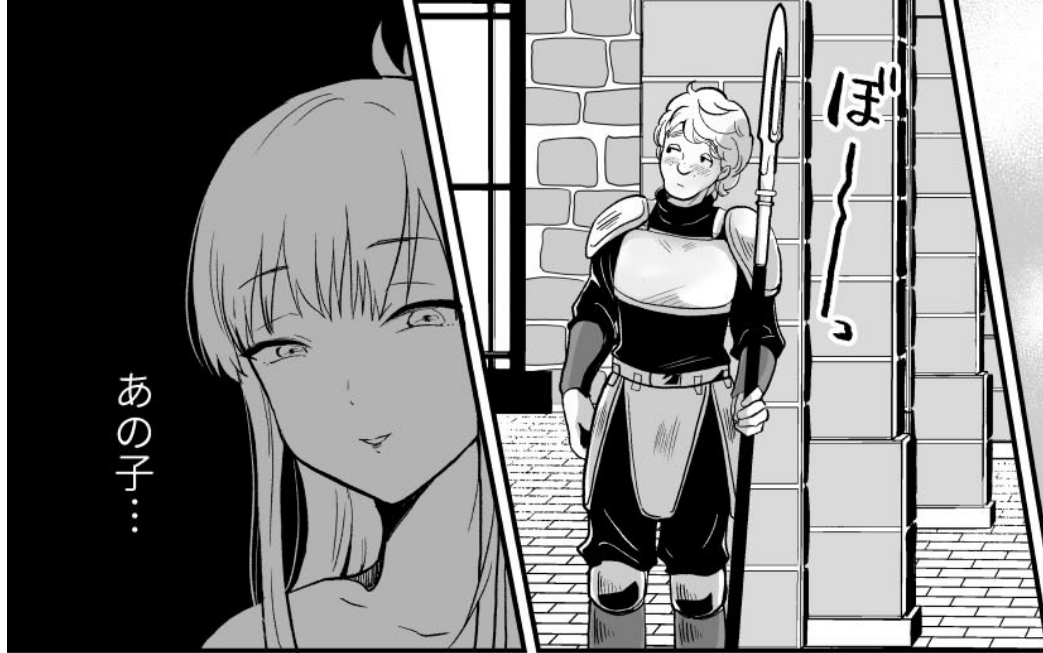


お城のメス便器に 2

されてしまいました

お城のメス便器に

かわいそうな王子様は
悪い魔法で



あの子...

ぽん



男性なんて
信じられないぐらい
かわいかったな

早く夜に
ならないかなあ

おい

ピクッ

レナード様
VV



これを
フォス大臣に届ける

かしこまり
ました

そのだらしな
いカオで
大臣の元へは
行くなよ

すいません



あいつ...

確か
ハンスと
いったか...



ズキ

なんだ...?



何か引つかかる...

「あなたは夜になったら

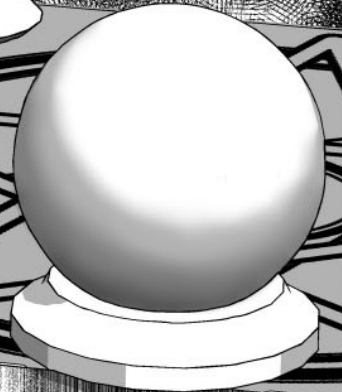
城中の兵士たちに娼婦のように
奉仕しなくてはなりません」

ハンス様

ガサ...

レナ

本当に来てくれたんだ
うれしいよ





おい
ハンス

ん？

あ…その…
僕は今夜は非番です
だから…

仕事サボって
なに女連れ
込んでんだ？

おおうキレイな
姉ちゃん!!



さい匂いな



…



あっ
先輩



こっち
来いよ

そんなガキより
俺と楽しもうぜ





いつも目覚めが
悪かったのに

最近によく眠れる…

占い師の
おかげだろうか

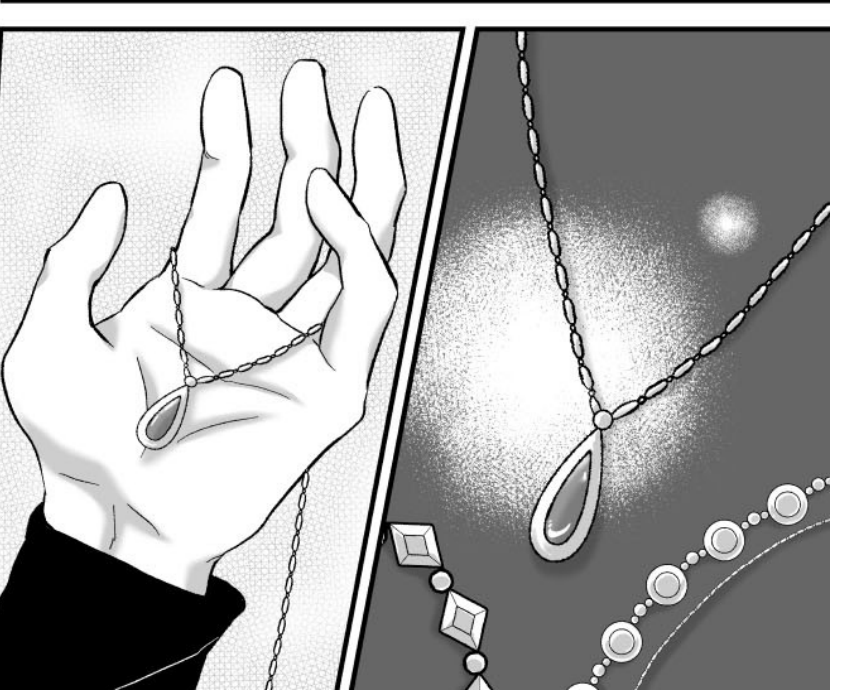
彼の助言で

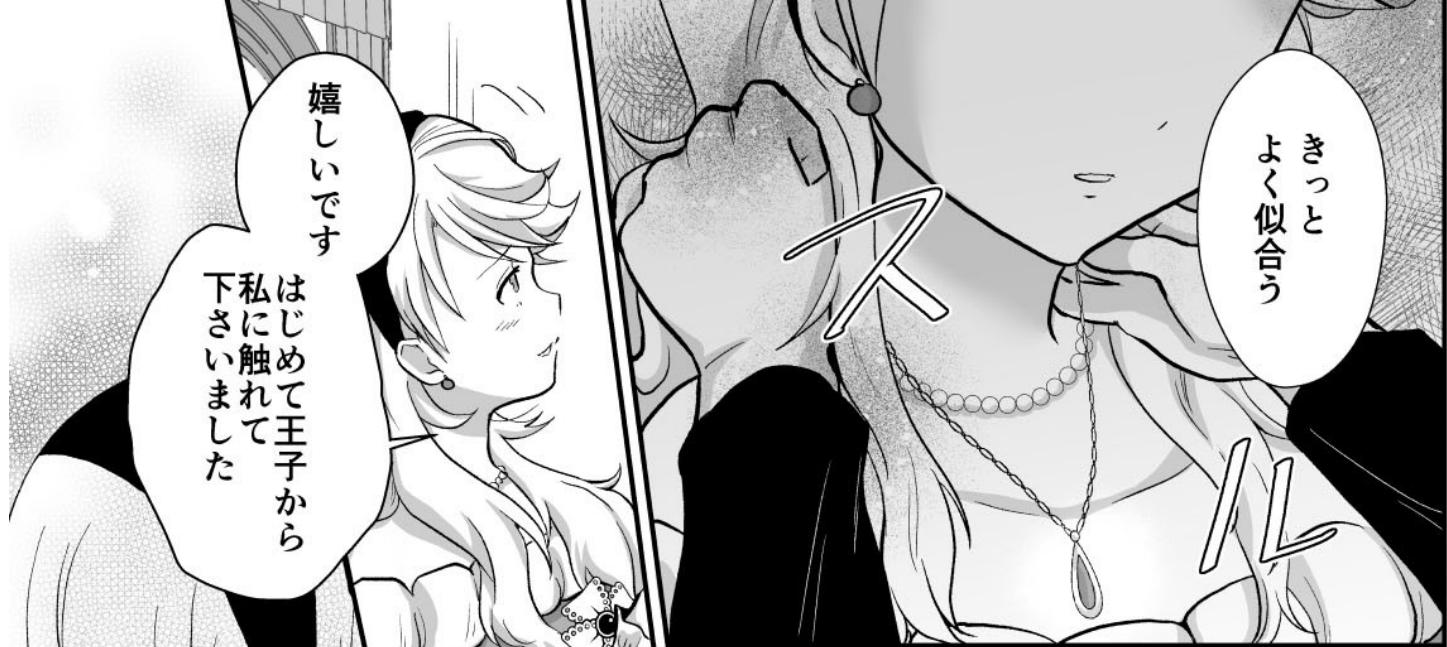
父の代理として
上手く立ち回る事が
できている

父上は占いの類を
疎んじておられたが

それは父上が
お強いからだ

私にはまだ…
彼のような助けが必要だ





きつと
よく似合う

嬉しいです

はじめて王子から
私に触れて
下さいました

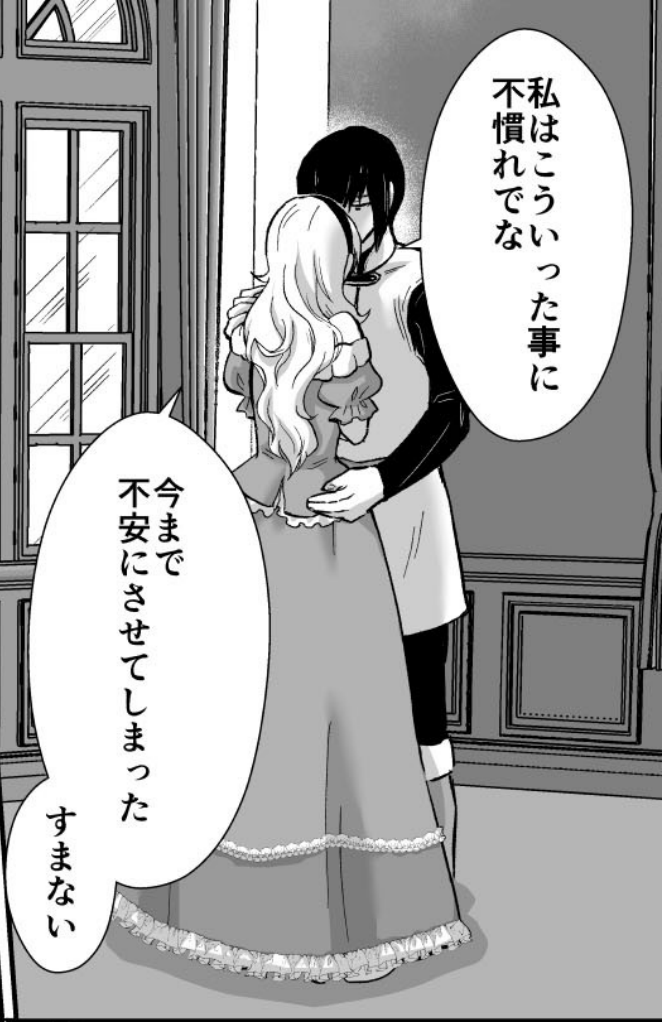
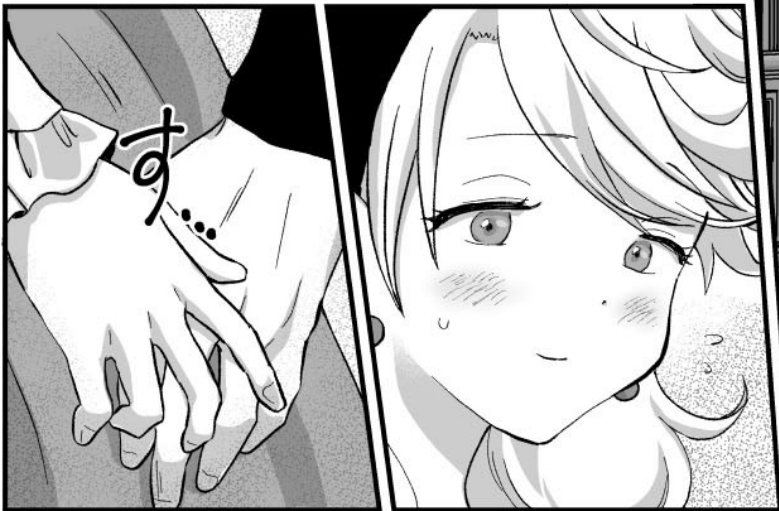
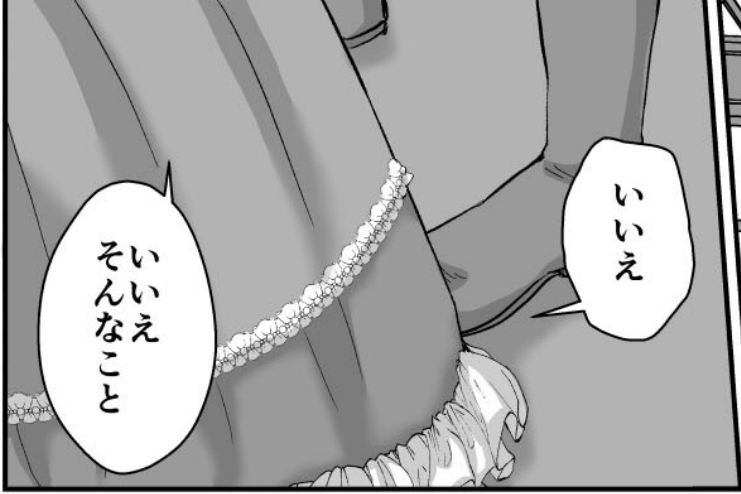


気に入らな
かったか？

私嫌
わられて
いるとばかり…



王子…





いや
今夜は…

一緒に過ごすことは
できない

大事な仕事があるんだ

次期王である
私にしかできない
仕事がある…



へえお前が
昨日言っていた
男娼ってこいつか

そうです
女みたいでしょ



お前

そのまま
そこで全裸になれ

男で勃つか
じつくり見定め
ねえとな

くく
ひどいな兵長



早くしろ

は...

する...

前は隠すな

パザッ



にや

にや

にや

にや



みんな私を見下し
品定めするようにな
粘ついた視線を向けている

ははは、
ほんとうにちんぽ
付いてやがる

次はケツ穴開いて
ちんぽ下さいって
強請ってみろ

うまく
奉仕しなくては

次期王として
私は...

でも...

屈辱だ...



よおく言えた
ご褒美の
おチンポ様だ

しっかり
味わえよ！

すげー
ホントに
全部呑み込んで

んっ♡♡♡

ほん♡

ちんぽ

ちんぽ♡♡♡

ほ♡

ほん♡

ほ♡

んっ♡♡♡

ほん♡

ほん♡

ほ♡

あゝ口まんこ
あったけえ

朝まで
終わんねえぞ

あんあん
言っでねーで
ご奉仕しねえか

んっ♡♡♡

さっきから
妙に身体が
あちーんだよ

俺も

身体
全部使え

男の手でも我慢して
やっから頑張っ
てシヨシヨしてくれな♡

ほん♡

ほん♡

んっ♡♡♡



ちんぽ
うまいか？

はひ…

おちんぽ
おいひい♥れす♥♥

もっ
とびゅっ♥
びゅっ♥
して下さい

身体中が
あついい♥♥

頭が…おかしくなる
真つ白になつて♥

ちんぽ♥
ちんぽ♥
あ♥あ♥

私の中にたくさん
子種を注いで…♥♥





これからいかが
いたしましょう

あらあら
お盛んだこと

私ではレナード様の
命を奪うほどの力は
ございませんが…



…レナードの命なんか
興味ないわ

私はただ…

もっともっと
快樂だけを欲する
メス犬のようにな
ってほしいの

媚薬も暗示も
必要ないほど

ふふ



冬になる前に
補給部隊の
編成を急ぎたい

我が軍が
優勢とは言え
長引くとやっかいだ

父上は
必要ないと仰ったが
場合によっては
増援も考えねばなるまい

物資のリストを
よこせ



王子

手首に痣が…
どこかお怪我でも…

これは…



どうされ
ました？

いや
何でもない

剣の稽古中にでも
できたのだろう

王子は立派に
お勤めを果たされて
おられます

しかしどうか
ご無理はなさらぬよう



痣に触れると
気持ちかたかぶる



痣...
そっだ

私の身体には
たくさん痣がある



なぜ...

ぽつぽつ

こんな...

くっ

おぞましい



あゝ早く
やりてえ

ずるいよな
先輩達ばかり
楽しんで

寒くなってきたし
俺も早く
レナちゃんに
あったためてもらいたいぜ

おっちゃん♡
おっちゃん♡

おっちゃん♡
おっちゃん♡

おっちゃん♡
おっちゃん♡

おっちゃん♡
おっちゃん♡



外に出せよ

知るかっ
ての!



早くしろよ
こっちは
ずっと待
ってんだ

もう出すから
待ってろ



さっさと
起きろ!

全員満足させるまで
終わらねえぞ!!



ためー
ましたに
出しゃが
って!

次はこっ
ちだ
早くしろ



ちッ!



気持ち良
すぎ
て
身体に力
が入ら
ない



嘘だろ

あれ…

あ…？

ズ



あんた
まさか

王子…？



ル

ッ



ふふ…

今更なんだ

私の身体で
散々楽しんで
おきながら

なあハンス

夜の
間だけ
私は
娼婦の
「レナ」だ



そうだろうか？

あ…あ
レナの匂い

クラ…

レナ…！



王の務めは
国民や城を守るお前たちに
尽くし、奉仕することだ

しかしね
王子

知ってしまおうと
高貴なお方に
無礼を働く罪悪感で
心苦しく

なかなか
愚息も勢いが
つかんのですよ

だから気にせず
今まで通り
たくさん精を注いでほしい

俺たちを騙して
精を搾取るなんて
ひどい王子だ

騙すなど…

…どうすれば…
いい

そうですねえ
とりあえず

それぐらい
娼婦のレナは
やっていたでしょう？

ひざまずいて
今まで通りちんぽを
下さいって
おねだりして
もらえますか？

そうそう
昼間オレたちを
怒鳴ったことも
詫びて下さいよ



やりすぎです
いくら何でも

お前は
黙ってる

騙したつもりは
なかった
ただ私は…

舐めろ

ちゃんとできたら
たっぷりコレを

お前のケツに
ぶち込んでやるぜ？



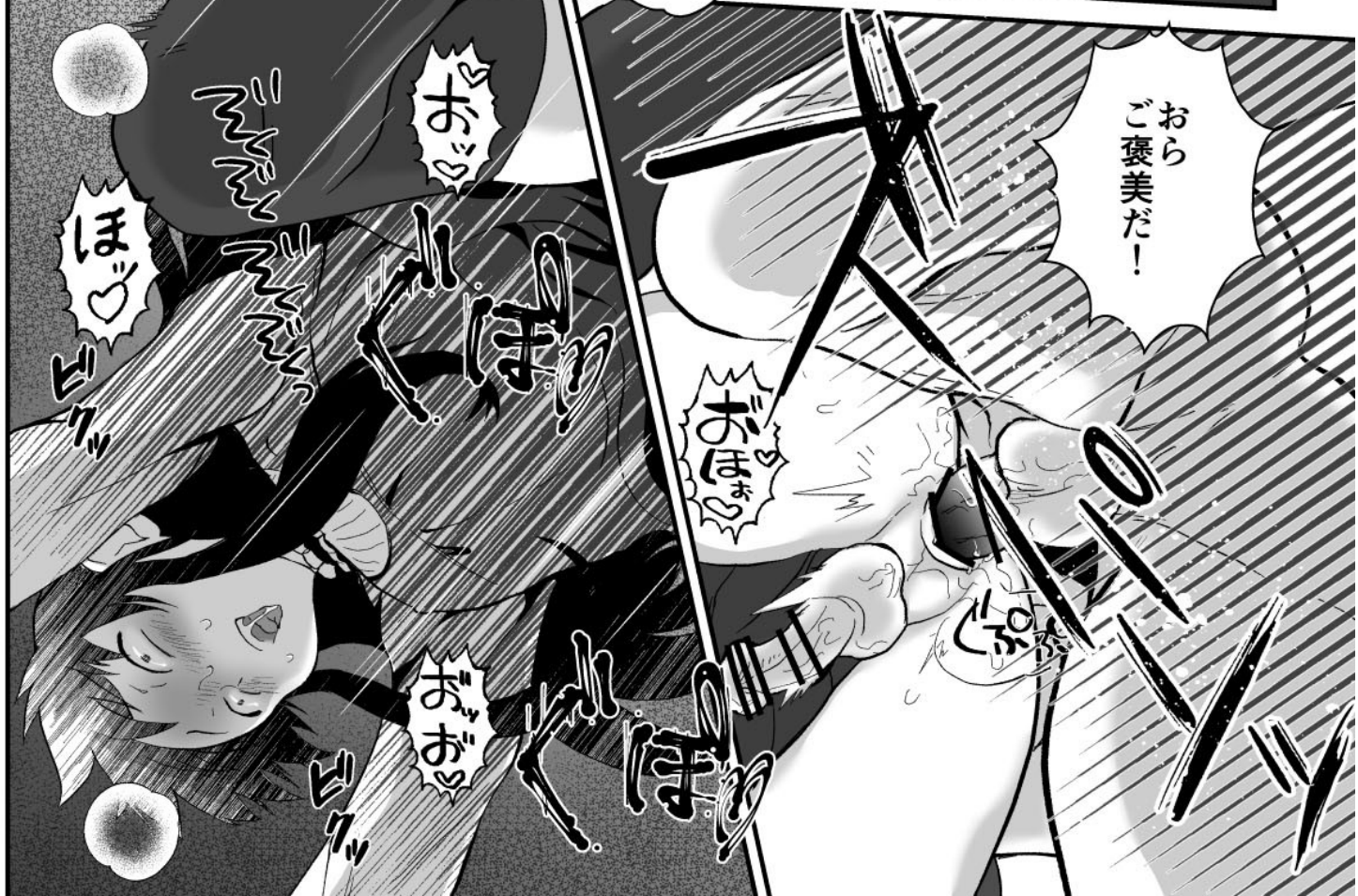
王の務めとはいえ
私を王子と知った上でこの態度
許せるものでは

この臭い
はあ…

は…あ

ほら早くしまないと
朝になっちまうぜ？
大臣共にバレたら
もう楽しめなく
なっちまうかもなあ

俺たちはいいんですよ
街へ行って女を買えば
それで済む話だ





しかし王子も
どうしちゃったん
だろうな

5年前兄王子を
亡くされる前は

本ばかり読んでるような
ひ弱なガキだっただろ？

無理してたんだ
ろうよ

王族の品格なんて
カケラもないぜ

その反動で
アレか？



なんだ
これ

いつもと
違う

奥に
当たって

は

は

しゅちゅっ しゅちゅっ

しゅちゅっ

待ってくれ

奉仕が…っ
できなくなる…う

大丈夫だって
トんでも勝手に
ちんぽ入れて
シコシコしてやっから

ほら

待て

抜け

抜いてくれ

ほら
イケって

やっ

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい



ようし
いい子だ
忘れんな

もう俺たちに
生気な口を
きけないようにしてやる

いいな
レ・ナード

身体が
軋むように痛む

熱でも
出たか…？

情けない

ふら

クッ

おっと失礼

視界に入っ
て
おり
ませ
ん
で
し
た

申し訳
ござ
い
ませ
ん

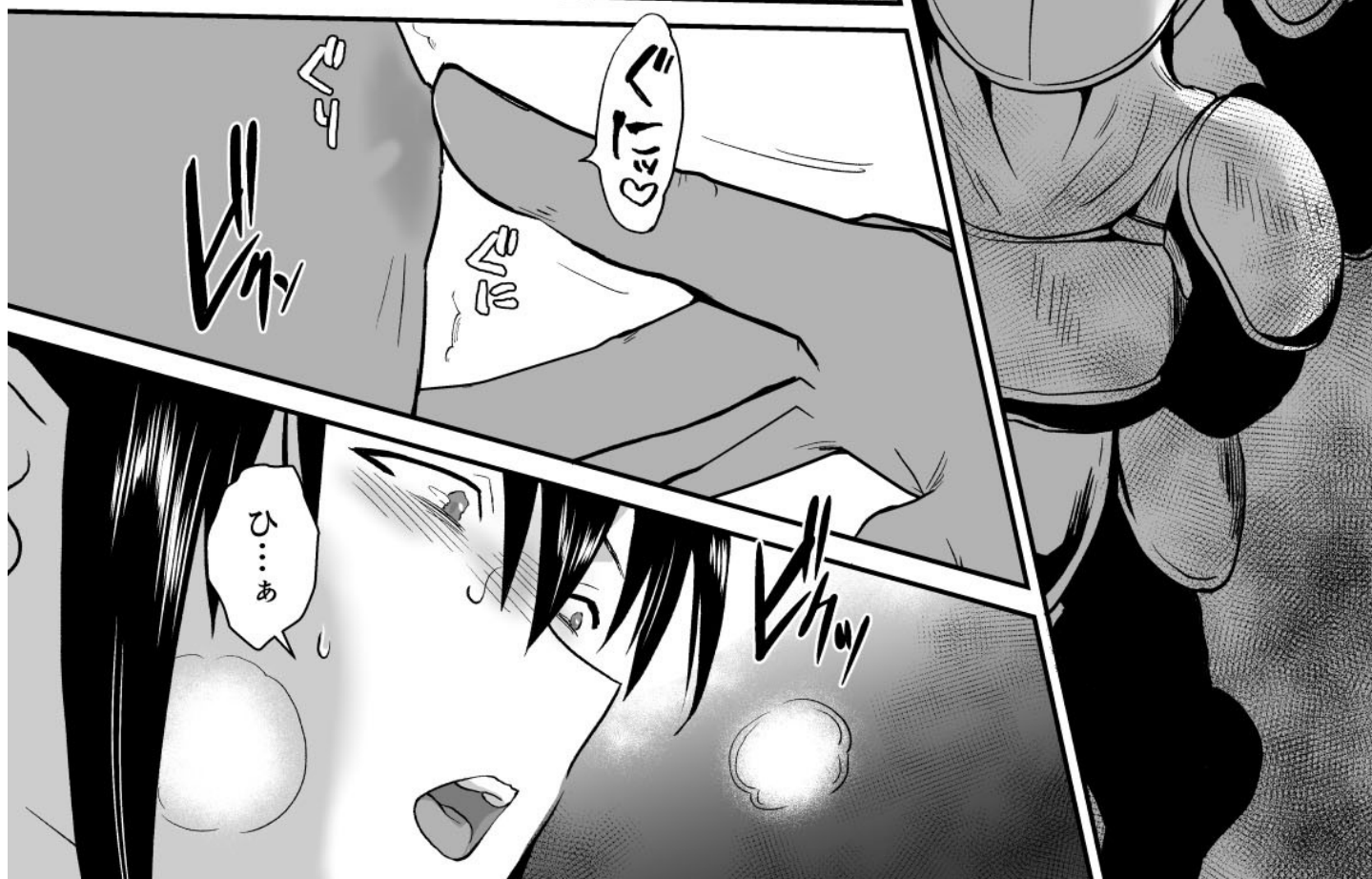
王子はなにぶん何分女の
ように
小柄
で
し
て

なん
だ
貴
様
の
態
度
は

貴様……っ

あ？

なんだ？





別に何も
騒いでなど
ありませんよ
ねえ王子

これは
カレン様

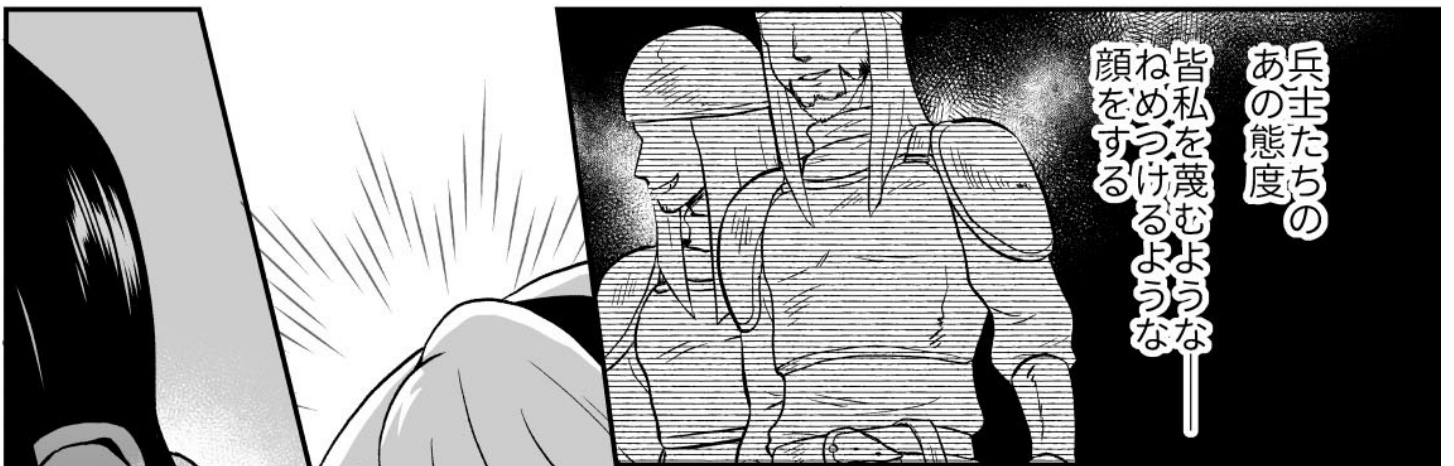


もういいい…
お前たちは…
下がれ

……



何を騒いで
いるのです!!



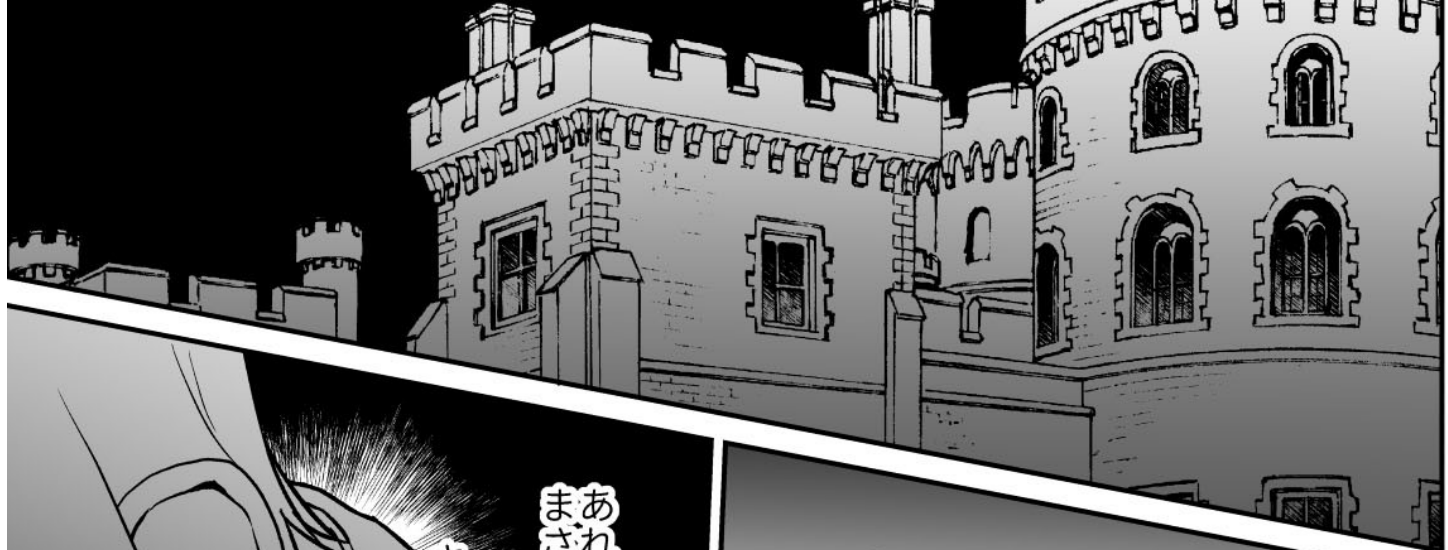
兵士たちの
あの態度
皆私を蔑むような
ねめつけるような
顔をする



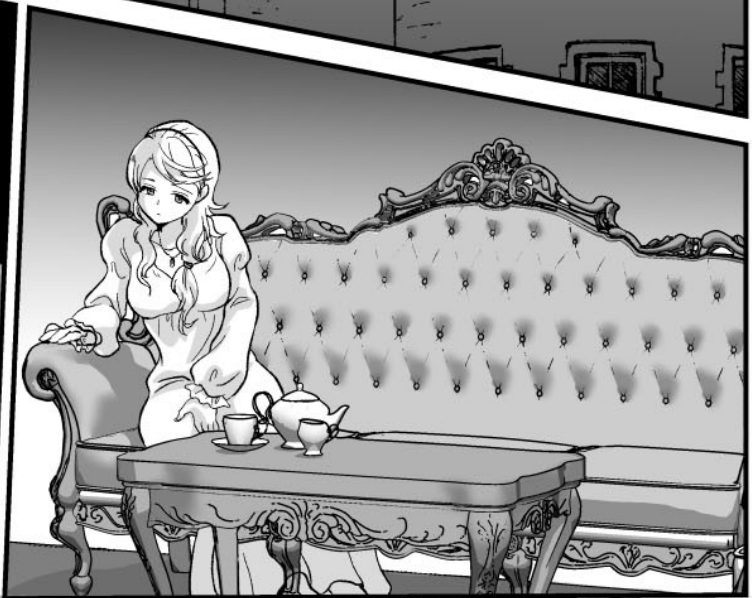
レナード様
お顔の色が

お前だけだ
私を気遣って
くれるのは

ああ
すまない



あれって
まさか
キスマーク…？



そんなこと
あるはずないわ

私に触れようとも
しなかった
レナード様が
他の女性と…？



父君のバーナード王も
性には奔放だったと
聞いたことがあるわ

やっぱり…
他の女性と…？



でも最近の
レナード様は
おかしい
突然私に
優しくなられた

王子と話そう

私たちが
政略結婚とはいえ
夫婦になるんですもの

もつとたくさん
お話しで
お互いの事を
分かり合う努力をしなくては……

ニユル

ハァン